



国別情報（ベトナム）

2026年1月

三菱UFJリサーチ＆コンサルティング
海外環境協力センター（OECC）



1. 一般情報

省庁体制（2025年3月1日より省庁再編）

※太字・下線はJCMの合同委員会メンバー

行政府

外務省（Ministry of Foreign Affairs）

財政省（Ministry of Finance: MOF）

商工省（Ministry of Industry and Trade: MOIT）

建設省（Ministry of Construction: MOC）

科学技術省（Ministry of Science and Technology: MOST）

農業環境省（Ministry of Agriculture and Environment）

国防省（Ministry of National Defense）

公安省（Ministry of Public Security）

その他省庁等

- 司法省（Ministry of Justice）
- 教育訓練省（Ministry of Education and Training: MOET）
- 内務省（Ministry of Home Affairs: MOHA）
- 保健省（Ministry of Health: MOH）
- 民族宗教省（Ministry of Ethnic Minorities and Religions）
- 文化・スポーツ・観光省（Ministry of Culture, Sports and Tourism）
- 国家銀行（State Bank of Viet Nam）
- 政府監査院（Government Inspectorate）
- 政府官房（Government Office） 他

COP26におけるベトナムのコミットメント実施のための
国家運営委員会
（National Steering Committee for implementing
Vietnam's commitments at COP26）

ベトナム

1. 一般情報

経済情勢

- 主要産業：
 - ・ 農林水産業（GDPの約1割）、鉱工業・建築業（GDPの約4割）、サービス業（GDPの約4割）
- GDP : 約4,300億米ドル（2023年）
- 1人当たりGDP : 4,285米ドル（2023年）
- 経済成長率 : 5.05%（2023年）
- 物価上昇率 : 3.25%（2023年）

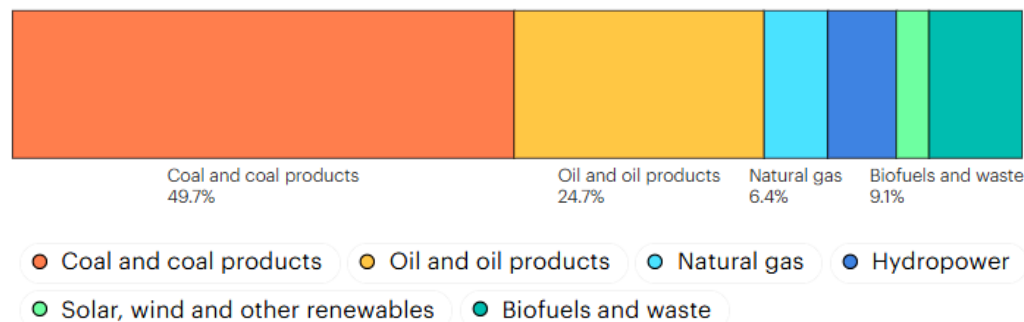
（出所）外務省「ベトナム社会主義共和国 基礎データ」（2024年11月20日）
 (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/vietnam/data.html>, 2025年3月11日アクセス)

ベトナム

1. 一般情報

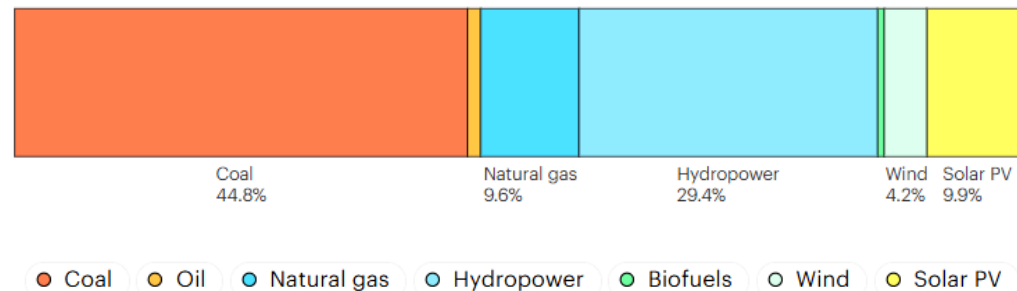
エネルギー供給構成（2023年）

Total energy supply, Viet Nam, 2023



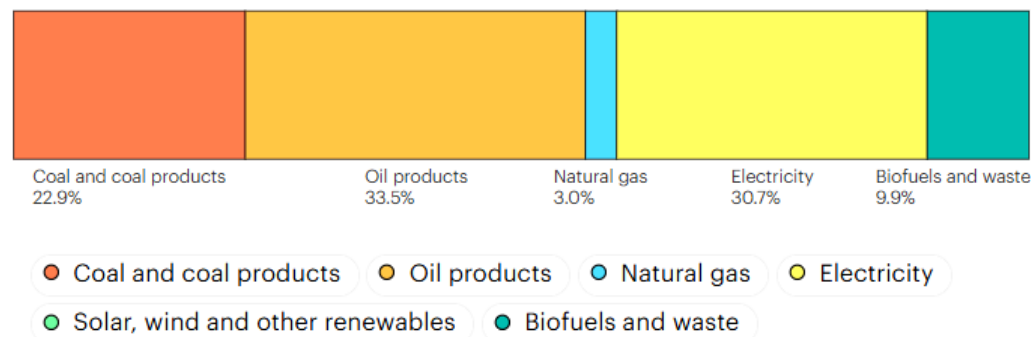
電源構成（2023年）

Electricity generation sources, Viet Nam, 2023



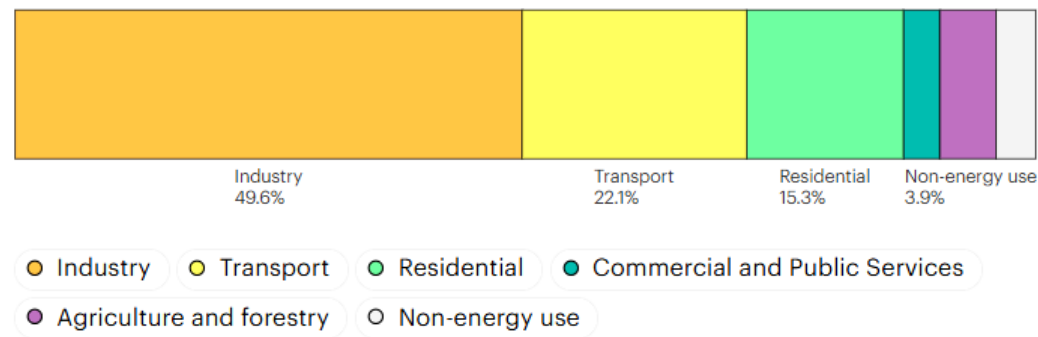
エネルギー源別最終エネルギー消費（2023年）

Total final consumption, Viet Nam, 2023



部門別最終エネルギー消費（2023年）

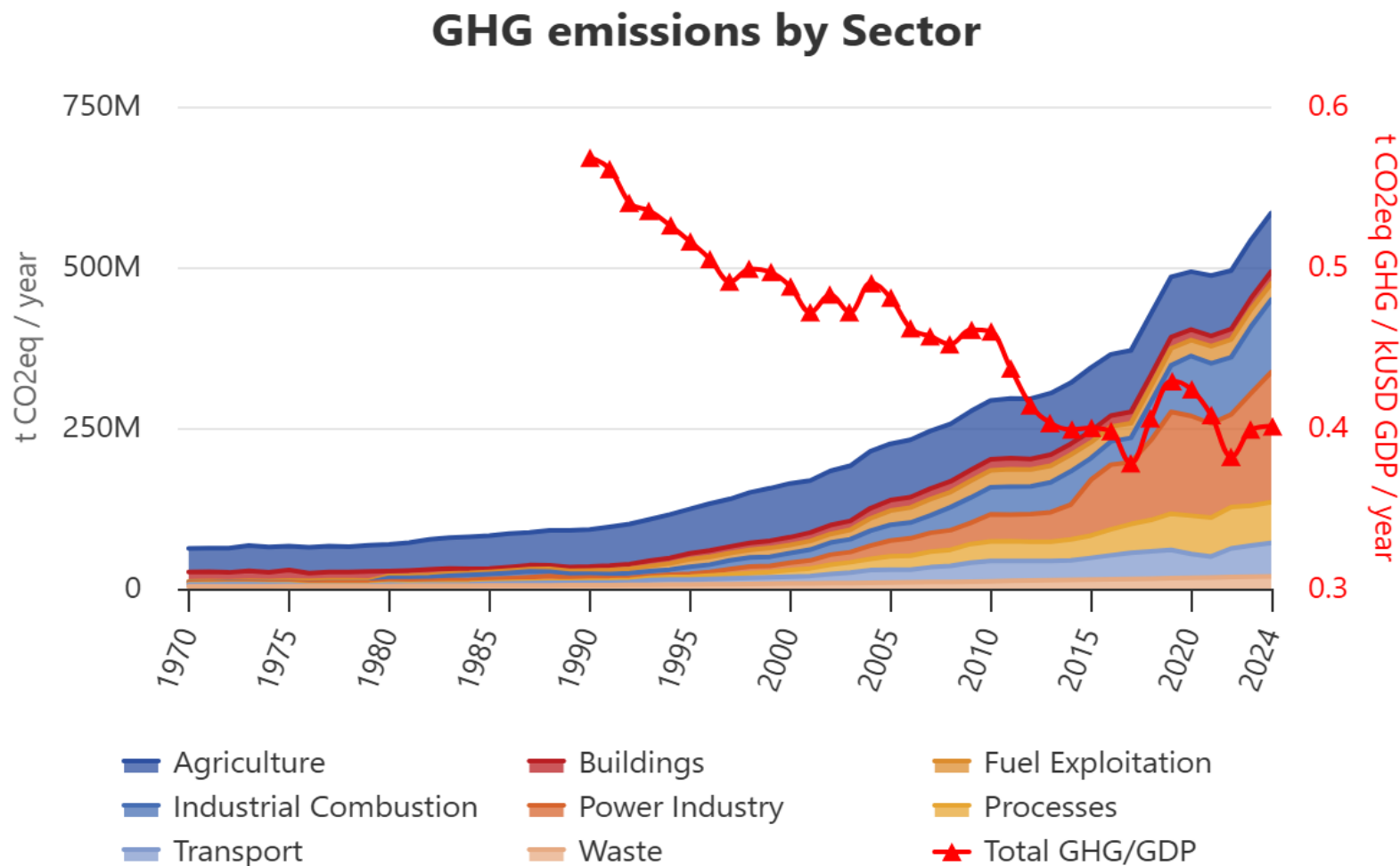
Total final energy consumption, Viet Nam, 2023



ベトナム

1. 一般情報

温室効果ガス排出量の推移（1970年～2024年、LULUCF含まず）



(出所) European Commission, Joint Research Centre, Crippa, M., Guizzardi, D., Pagani, F., Banja, M., Muntean, M. et al., GHG emissions of all world countries - 2025 Report, Publications Office of the European Union, Luxembourg, 2025, [doi:10.2760/9816914](https://doi.org/10.2760/9816914), JRC143227. (https://edgar.jrc.ec.europa.eu/country_profile/VNM, 2026年1月5日アクセス)



1. 一般情報

温室効果ガス排出量（2016年）

Table 2.3. GHG emissions/removals in 2016

Unit: ktCO₂e

IPCC code	Sector	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFCs	Total
Total net emissions		191,651.08	106,838.29	18,222.26	23.32	316,734.96
1	Energy	182,291.22	22,345.35	1,195.63		205,832.20
2	IPPU	46,047.20		24.12	23.32	46,094.64
3	AFOLU	-37,489.34	66,544.64	15,014.44		44,069.74
4	Waste	802.00	17,948.30	1,988.07		20,738.38

Note: Negative value (-) shows the GHG absorption of sinks.

ベトナム

1. 一般情報

温室効果ガス削減目標（NDC）

目標年	基準	対象	条件付き目標	条件なし目標
2021～2030年	BaU比	エネルギー、農業、LULUCF、廃棄物、工業プロセスセクター	43.5%削減	15.8%削減

（出所）“Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）

※ 条件付き目標：国際的な支援を条件とした排出削減目標
条件なし目標：国際的な支援が提供されない場合の排出削減目標

排出削減ポテンシャル（NDCの基準の排出量）

9億2,790万tCO₂e（2030年BaU）

（出所）“Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）

セクター別の温室効果ガス削減量、政策・対策

セクター	NDC政策・対策によるGHG削減量	無条件NDC政策・対策によるGHG削減量	政策・対策の概要
エネルギー	2億2,700万tCO ₂ e	6,480万tCO ₂ e	民生部門における高効率空調・冷凍機器の利用、省エネルギー照明の利用、太陽熱温水器の利用、自動車の燃料消費規制、再生可能エネルギーの開発等
農業	5,090万tCO ₂ e	1,240万tCO ₂ e	間断灌漑（AWD）等の農業技術の適用、窒素肥料の転換、反芻動物の飼料改善、農業廃棄物の有機肥料としての利用、バイオガスの利用開発等
LULUCF	4,660万tCO ₂ e	3,250万tCO ₂ e	森林減少と森林劣化が進む地域を優先した、山岳地域の既存の天然林地域の保護、保護林と特別用途森林の回復、大規模植林地の生産性と炭素蓄積量の改善等
廃棄物	2,940万tCO ₂ e	870万tCO ₂ e	固形廃棄物の発生を管理・削減する対策の実施、固形廃棄物のリサイクル技術の開発、固形廃棄物埋立地からのメタン回収・利用等
工業プロセス	4,980万tCO ₂ e	2,790万tCO ₂ e	クリンカを代替するための天然鉱物添加剤の利用、鉄鋼業における排出削減のための最善の技術の適用、低GWP冷媒の利用、HFCの回収・リサイクル・破壊等

（出所）“Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）

ベトナム

1. 一般情報

各種政策・戦略

各種政策・戦略	概要
2050年までの国家気候変動戦略 (The National Strategy for Climate Change until 2050)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年採択。 ● 2050年までのネットゼロ排出を目指し、温室効果ガス削減と気候変動適応策を統合した政策を進める。 ● 炭素市場の整備やエネルギー効率の向上を目指し、低炭素技術への移行を促進する。 ● 気候変動への認識を高めるため、教育活動や人材育成を強化し、技術開発を支援する。 ● 国際協力を強化し、グリーンファイナンスや共同研究を通じて、気候変動対策の資金を確保する。
メタン排出削減行動計画2030 (Methane Emission Reduction Action Plan to 2030)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年採択。 ● 2020年の水準から、2025年までに13.34%、2030年までに30%のメタン排出削減を目指す。 ● 農業、畜産、廃棄物管理などの分野で具体的なタスクと解決策を提示し、技術革新やインフラ投資を推進する。
運輸部門におけるグリーンエネルギーへの移行と炭素及びメタン排出量の削減に関する行動計画 (Action Program on Green Energy Transition and Reduction of Carbon and Methane Emissions of the Transportation Sector)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年採択。 ● 2030年までに都市部の車両の50%、バスおよびタクシーの100%を電力またはグリーンエネルギーで駆動することを目指す。 ● 電気自動車の需要と供給、電力セクターの更新、充電ネットワークの開発に焦点を当て、E-モビリティ移行の利益を強調している。
ベトナムのCOP26でのコミットメント実施のための2050年のビジョンを伴う2022-2030年における建設部門の気候変動への対応の行動計画 (Action Plan of Construction sector in Climate Change Response for the period 2022-2030 with vision to 2050 in order to implement Viet Nam's commitments at COP26)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年採択。 ● 建設業界の気候変動への適応と温室効果ガス削減に向けた法規制、基準、標準の見直しと強化を行う。 ● 都市や建物の気候変動対応を進めるため、各地で新しい基準やガイドラインを策定。 ● 省エネルギー、低炭素建設技術の導入と、地域ごとの気候変動への対応策を推進。 ● 国際的な協力を強化し、温室効果ガス削減のためのリソースを集め、関連する活動を推進。

(出所) 各戦略・計画に基づき作成



ベトナム

1. 一般情報

各種政策・戦略

各種政策・戦略	概要
第8次国家電力開発計画 (8th National Power Development Plan)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年承認、2025年改訂版承認。 ● 再生可能エネルギー（水力発電を除く）の割合を2030年までに28-36%、2050年までに74-75%に増やすことを目指す。 ● 発電の近代化、スマート電力網の構築、グリーンへの移行に向けた先進的な電力システムの管理、排出量の削減、科学技術の発展と連動して、公正なエネルギー移行を成功させる。 ● 再生可能エネルギーと新エネルギーを基盤としたエネルギー産業のエコシステムを形成する。

（出所）各戦略・計画に基づき作成

ベトナム

2. 国内制度

●カーボン・プライシング（排出量取引制度、クレジット化メカニズム）

- 2021年11月に改正環境保護法が公布され、天然資源環境省（MONRE）と財務省に、国内クレジット化メカニズム（NCM）と国内排出量取引制度を設計する権限が与えられた。
- 2025年1月には、ベトナムにおける炭素市場の設立に関する決定232/QD-TTgが承認された。2025年8月に施行される政令119/2025/ND-CP（温室効果ガス排出削減及びオゾン層保護に関する政令06/2022/ND-CPの改正）では、緩和（排出量取引制度）や炭素市場、国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムについて規定されている。
- 緩和（排出量取引制度）：
 - 緩和義務があり、排出枠が割り当てられる施設の責務期間は、2025年から2030年。
 - ①2025～2026年と、②2027～2028年と2029～2030年に分けて排出枠の割当方法を規定。①は、火力発電所、鉄鋼生産施設及びセメント生産施設のみが対象。
 - 排出量を割り当てられた施設は、取引所において排出枠と炭素クレジットを交換することが可能。

●炭素市場：

- 2028年末まで：国内炭素取引所のパイロット運用を行い、炭素市場開発に関する能力開発と意識啓発を実施。
2029年以降：排出枠のオークションの実装、炭素市場関連法規制の整備完了。
- 国内炭素取引市場では、排出枠、国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムに基づく炭素クレジット、パリ協定6条2項の規定に従い署名された国際条約に従って実施される二国間及び多国間の炭素クレジットメカニズムに基づく炭素クレジット、パリ協定第6条4項メカニズムクレジットが取引対象となる。
- 農業環境省が、国家登録簿システムを開発・管理・運営し、関連機関と協力して、国家登録簿システムと国内炭素取引システム間のデータ連携・共有を行う。
- 国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムの実施主体、方法論、各種手順を規定。

●FIT制度

- 2014年にはバイオマス発電に、2020年には太陽光発電にFIT制度を導入。

ベトナム

3. パリ協定6条に基づく手続きや体制の整備

承認 (Authorization)

承認体制

- 2025年8月施行される政令119/2025/ND-CPにおいて、農業環境省が国際移転の承認申請に基づき審議し、決定することを規定。

登録簿

- 無し
- 2025年8月施行される政令119/2025/ND-CPにおいて、農業環境省が、排出枠と炭素クレジットを管理する国家登録簿システムを開発・管理・運営することを規定。
- 2025年3月、国連開発計画（UNDP）が、公正なエネルギー移行パートナーシップ（JETP）の支援として、ベトナム国内の排出量取引制度のための国家登録簿の開発事業者の公募を実施。

初期報告・BTR・インベントリ等の提出状況

初期報告

- 未提出

隔年透明性報告書（BTR）

- 未提出

インベントリ等

- 2019年4月20日に修正版NC3を提出
- 2021年4月16日にBUR3とNIR提出

6条4項ホスト締約国参加要件様式

- 未提出

6条承認レター

- 未提出

（出所） Decision 232/QD-TTg、Decree 119/2025/ND-CP、UNFCCCウェブサイト“CARP”（<https://unfccc.int/process-and-meetings/the-paris-agreement/cooperative-implementation/carp>, 2026年1月5日アクセス）、UNFCCCウェブサイト“Reports”（<https://unfccc.int/reports>, 2026年1月5日アクセス）、UNFCCCウェブサイト“Designated National Authorities (DNAs)”（<https://unfccc.int/process-and-meetings/the-paris-agreement/article-64-mechanism/national-authorities>, 2026年1月5日アクセス）



ベトナム

3. パリ協定6条に基づく手続きや体制の整備

● 国際炭素クレジット取引・オフセットメカニズムにおける対象措置・活動

- ・ 政令119/2025/ND-CPでは、「国際炭素クレジット取引・オフセットメカニズムに基づくプロジェクトにおける温室効果ガス排出削減の実施を促進する措置及び活動」として、以下の33の措置・活動が挙げられている。

1. 工業サブセクター（レンガ、セメントスラグ、鉄鋼生産の3つのサブセクターを除く）におけるエネルギー効率の改善
2. 電化鉄道への投資及び運営
3. 内陸水路及び沿岸道路によるコンテナ輸送サービスへの投資及び運営
4. 電気自動車を用いた道路による旅客及び貨物輸送サービスへの投資及び運営
5. 冷蔵・冷凍を含むサービス、商業における高効率電気機器の利用
6. 陸上風力発電の開発
7. 洋上風力発電の開発
8. バイオマス火力発電の開発
9. 廃棄物発電の開発
10. LNGを用いた複合ガスタービンの開発
11. 超々臨界圧火力発電技術の開発
12. 乳牛の飼料改善
13. 牛の飼料改善
14. 水牛の飼料改善
15. 農業廃棄物の再利用（副産物を有機肥料として利用）
16. 窒素肥料を緩効性肥料、制御性肥料、および汎用窒素肥料に置き換える
17. 乾湿交互灌漑と稲作システムの改善（インフラ整備が平均的な地域）
18. 乾湿交互灌漑と稲作システムの改善（インフラ整備が不十分な地域）
19. 長期栽培作物のための灌漑と施肥の近代化
20. 農業廃棄物（家畜排泄物）のリサイクル（有機肥料としての利用）
21. バイオガス消化装置
22. 堆肥化＋有機農業
23. 発電のためのメタン回収を伴う嫌気性処理
24. 焼却発電による埋立地からのメタン排出削減
25. 準好気性埋立
26. 生活排水処理条件の最適化
27. 生活排水処理からのメタン除去のためのバイオテクノロジーの適用
28. 産業排水処理条件の最適化
29. 産業排水処理からのメタン回収
30. 鉄鋼業界における排出量削減のための最善の技術の適用（転炉技術の改善）
31. 環境に優しい冷媒の使用
32. 温室効果ガス排出量の削減が困難な分野および活動における温室効果ガス排出量削減のための最善の利用可能な技術の適用
33. 国際協定への署名における政府の優先活動

 **ベトナム**

4. JCM概要（2025年12月時点）

二国間文書の署名：2017年6月1日

ルール・ガイドラインの整備状況

区分	整備事項	状況
共通事項	基本的な一連のルール・ガイドライン類	済
	プロジェクトアイデアノート（PIN）に関する手続きの導入 （実施規則、プロジェクトサイクル手続き）	改定準備中
	パリ協定第6条への対応 （実施規則、プロジェクトサイクル手続き、提案方法論開発ガイドライン、プロジェクト設計書・モニタリング報告書 開発ガイドライン）	改定準備中
	ISO 14064-2:2019、ISO 14064-3:2019、ISO 14065:2020への対応 （第三者機関指定ガイドライン、妥当性確認・検証ガイドライン）	改定準備中
	持続可能な開発関連のガイドラインの採択	策定中
分野別事項	森林分野のガイドライン等	策定中



4. JCM概要（2025年12月時点）

承認方法論：15件

Methodology No.	Title	Latest version	Status	Date of approval
VN_AM001	Transportation energy efficiency activities by installing digital tachograph systems	Ver2.0	Valid	20 Oct 16
VN_AM002	Introduction of room air conditioners equipped with inverters	Ver1.1	Valid	10 Oct 17
VN_AM003	Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	Ver1.1	Valid	10 Oct 17
VN_AM004	Anaerobic digestion of organic waste for biogas utilization within wholesale markets	Ver1.1	Valid	10 Oct 17
VN_AM005	Installation of energy efficient transformers in a power distribution grid	Ver1.0	Valid	03 Sep 15
VN_AM006	Introduction of air conditioning system equipped with inverters	Ver1.1	Valid	10 Oct 17
VN_AM007	Installation of Solar PV System	Ver1.0	Valid	10 Oct 17
VN_AM008	Installation of LED lighting equipment to fishing boats	Ver1.0	Valid	10 Oct 17
VN_AM009	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory	Ver1.1	Valid	15 Aug 18
VN_AM010	Introduction of tunnel and/or shuttle kiln with waste heat recovery system	Ver1.0	Valid	29 Aug 18
VN_AM011	Energy Saving by Introduction of High Efficiency Inverter Type Centrifugal Chiller	Ver1.0	Valid	29 Aug 18
VN_AM012	Energy Saving by Introduction of Heat Recovery Electric Heat Pump	Ver1.0	Valid	29 Aug 18
VN_AM013	Energy saving by introduction of high-efficiency double suction volute pumps in water supply system	Ver1.0	Valid	29 Aug 18
VN_AM014	Introduction of energy efficient wire stranding machines to automotive wire production factory	Ver1.0	Valid	29 Aug 18
VN_AM015	Installation of compressor control system(s) for split type air conditioner(s)	Ver1.0	Valid	28 May 19

（出所）JCMウェブサイトより作成（<https://www.jcm.go.jp/>，2026年1月5日アクセス）



4. JCM概要（2025年12月時点）

登録済みプロジェクト：14件

Reference number	Project title	Status	Registration date	Emission Reductions (Average)
VN001	Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System	Project registered	04 Aug 15	292
VN002	Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam	Project registered	30 Nov 15	515
VN003	Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	Project registered	15 May 16	272
VN004	Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam	Project registered	15 May 16	610
VN005	Introduction of High Efficiency Air-conditioning in Hotel	Project registered	10 Oct 17	792
VN006	Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam	Project registered	15 Aug 18	823
VN007	Introduction of Solar PV System at shopping mall in Ho Chi Minh	Project registered	15 Aug 18	112
VN008	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids	Project registered	15 Aug 18	3,533
VN009	Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD	Project registered	15 Aug 18	112
VN010	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory of Hitachi Chemical Energy Technology (Vietnam) Co., Ltd.	Project registered	28 May 19	3,506
VN011	Installation of Energy Saving Equipment in Lens Factory	Project registered	28 May 19	927
VN012	Introduction of High Efficiency Water Pumps in Da Nang City	Project registered	28 May 19	599
VN013	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Northern, Central and Southern Power Grids	Project registered	28 May 19	3,477
VN014	Introduction of high-efficient wire stranding machines to the factory of YAZAKI EDS VIETNAM Co., LTD.	Project registered	28 May 19	426

（出所）JCMウェブサイトより作成（<https://www.jcm.go.jp/>, 2026年1月5日アクセス）



ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

発行済みクレジット：20,363 tCO₂（両国合計）

Reference number	Project title	Monitoring period	Country	Date of issuance	Amounts of credits issued
VN001	Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System	01 Jul 16 - 30 Sep 17	Japan	14 Nov 24	342
		01 Aug 15 - 30 Jun 16	Viet Nam	09 Jul 18	58
VN002	Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam	01 Apr 16 - 31 May 17	Japan	10 Oct 17	230
			Viet Nam	15 Aug 18	193
VN003	Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	01 Apr 16 - 31 May 17	Japan	16 Aug 18	685
			Viet Nam	15 Aug 18	80
VN004	Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam	01 Apr 16 - 31 Dec 20	Japan	14 Nov 24	1,447
		01 Jan 16 - 31 Mar 16	Viet Nam	09 Jul 18	75
VN005	Introduction of High Efficiency Air-conditioning in Hotel	06 Oct 16 - 30 Sep 17	Japan	10 Oct 17	76
			Viet Nam	28 May 19	56
VN006	Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam	24 Mar 17 - 31 Dec 17	Japan	28 May 19	133
			Viet Nam	19 Jul 19	15
VN007	Introduction of Solar PV System at shopping mall in Ho Chi Minh	01 Jul 16 - 31 Oct 18	Japan	23 Jul 19	128
VN008	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids	01 Jan 18 - 31 Dec 20	Japan	14 Nov 24	203
		13 May 17 - 31 Dec 17	Viet Nam	15 Oct 19	5,817
			Japan	15 Oct 19	1,238
			Viet Nam	15 Oct 19	1,239



4. JCM概要（2025年12月時点）

発行済みクレジット（続き）

Reference number	Project title	Monitoring period	Country	Date of issuance	Amounts of credits issued
VN009	Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD	01 Dec 18 - 31 Dec 20	Japan	14 Nov 24	47
		06 Dec 17 - 30 Nov 18	Viet Nam	15 Oct 19	9
			Japan	15 Oct 19	19
VN010	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory of Hitachi Chemical Energy Technology (Vietnam) Co., Ltd.	01 Apr 18 - 30 Jun 19	Japan	14 Nov 24	1,644
VN011	Installation of Energy Saving Equipment in Lens Factory	01 Dec 17 - 31 Jul 19	Japan	14 Nov 24	1,044
VN013	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Northern, Central and Southern Power Grids	01 Jan 18 - 31 Dec 20	Japan	14 Nov 24	5,213
VN014	Introduction of high-efficient wire stranding machines to the factory of YAZAKI EDS VIETNAM Co., LTD.	01 Nov 18 - 30 Jun 19	Japan	14 Nov 24	190

第三者機関：5機関



ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

環境省 JCM設備補助事業採択案件（1/2）：25件/46件

事業名	採択年度
プラスチック製品工場への1.25MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和5年
繊維製品製造及び化学製品製造工場への1.9MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和5年
医療機器工場、食品工場及び自動車部品工場への4.1MW屋根置き発電システムの導入	令和5年
工場群への15.9MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和5年
イエンバイ省における50MWバイオマス発電事業	令和5年
トゥエンクアン省における50MWバイオマス発電事業	令和5年
化学工場への0.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和4年
クアンチ省フオンホア県における40MW陸上風力発電プロジェクト	令和4年
自動車部品工場及び建材工場への1.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和4年
ファスナー工場への5.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和4年
アルミホイール製造工場への0.4MW屋根置き太陽光発電システムの導入（JCMエコリース事業）	令和4年
自動車部品工場及び衣料品製造工場への7.9MW屋根置き太陽光発電システム導入による電力供給事業	令和4年
ハウジャン省における20MWバイオマス発電事業	令和4年
ビントゥアン省における16MW小水力発電プロジェクト	令和4年
工業団地への6.5MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
ショッピングセンターへの高効率チラー及び調光型高効率LED照明導入事業	令和3年
食品工場及び衣料品製造工場への2.5MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
商業・産業需要家への12MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
工場群への9MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
ホーチミン市内オフィスビルへの調光調色型高効率LED照明の導入	令和3年
バクニン省における廃棄物発電	令和3年
インスタントコーヒー製造工場へのバイオマスボイラーの導入	令和2年
ホーチミン市のホテルへの高効率空調機の導入	令和2年
食品工場への高効率ボイラシステムの導入	令和2年
アンザン省における57MW太陽光発電プロジェクト	令和2年



ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

環境省 JCM設備補助事業採択案件（2/2）：21件/46件

事業名	採択年度
アンザン省における49MW太陽光発電プロジェクト	令和元年
オフィスへの空冷チャラーの導入	令和元年
化学工場へのバイオマスボイラーの導入	令和元年
インバーター導入による取水ポンプの省エネルギー化	平成30年
鮮度保持機能付リーファーコンテナを活用した陸路から海路へのモーダルシフト	平成30年
ゴム製品製造工場における高効率ターボ冷凍機の導入	平成29年
南部・中部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入Ⅱ	平成29年
ビール工場への省エネ設備の導入	平成29年
自動車用電線製造工場への省エネ設備の導入	平成28年
北部・中部・南部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成28年
レンズ工場への省エネ設備の導入	平成28年
ダナン市水道公社への高効率ポンプの導入	平成28年
空調制御システムを用いた工場の省エネ	平成27年
南部・中部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成27年
衛生陶器生産工場への高効率焼成炉の導入	平成27年
ホーチミン市ショッピングモールにおける太陽光発電の導入	平成27年
鉛蓄電池製造工場への電槽化成設備導入による省エネルギー	平成27年
レンズ工場における省エネ型空調設備の導入	平成27年
ホテルへの高効率インバーター・エアコンの導入	平成27年
送配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成26年
デジタルタコグラフを用いたエコドライブプロジェクト	平成26年

（出所）地球環境センター（GEC）二国間クレジット制度（JCM）ウェブサイト“事例紹介”より作成（<https://gec.jp/jcm/jp/projects/>, 2026年1月5日アクセス）



4. JCM概要（2025年12月時点）

環境省 JCMを利用した代替フロン回収・破壊プロジェクト補助事業採択案件：2件

事業名	採択年度
ベトナム社会主義共和国におけるフロン類の回収スキーム構築・混焼型施設導入実証事業	令和3～5年
ベトナムにおけるフロン類の回収スキーム構築・専焼型破壊施設導入事業	平成30～令和2年

（出所）地球環境センター(GEC) 二国間クレジット制度(JCM) ウェブページ“事例紹介”より作成（<https://gec.jp/jcm/jp/projects/>, 2025年6月20日アクセス）



ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（1/3）：21件/58件

事業名	採択年度
工業団地における複合エネルギーマネジメント及び統合データプラットフォーム事業による民間JCM 実現可能性調査	令和5年
ベトナム国におけるフューエルコンバージョンを通じたJCMクレジット創出の実現可能性調査	令和5年
固形製剤製造工場の生産プロセス最適化による省エネルギー及び生産効率向上に係るJCM実現可能性調査	令和4年
ベトナム北部における高効率産業用消費設備の導入実現可能性調査	令和4年
ベトナム国・再生可能エネルギー導入拡大のためのデジタル技術を活用したマイクロ グリッド制御ソリューション実現可能性調査事業	令和3年
ベトナムにおける低炭素型の地域電力供給システムの実現可能性調査	令和2年
ASEAN地域電力会社向け、発電事業資産効率化ソフト導入検討、及びその標準化検討	平成29年
既存水力発電ダムにおける浮上式太陽光発電事業に関する調査（ベトナム）	平成29年
高効率空調技術を活用するデマンドレスポンスと、電力セクターへの情報提供の複合に関する案件組成・制度調査（ベトナム）	平成29年
漁船用特殊LED照明導入	平成27年
省エネ型製紙プラント導入（平成26年度から）	平成27年
BEMS開発によるホテル省エネ（平成25年度から）	平成27年
国立病院の省エネ・環境改善（平成25年度から）	平成27年
エコ・コンビニエンスストア（平成26年度から）	平成27年
カンボジア・ベトナムにおけるEMS導入による工場省エネルギー化のJCMプロジェクト実現可能性調査	平成27年
サイト：ベトナム・カマウ省 木質チップ等の生産性向上及び高品質化により、当該木質チップ等を製造するために計画されている森林伐採を最小化するためのプロジェクト実現可能性調査	平成27年
「省エネ型軽量クラフトライナー製造プラント」JCM実証事業	平成26年
ベトナム 国営病院における省エネ/環境改善によるグリーンホスピタル促進事業（平成25年度から）	平成26年
ベトナム版V－BEMS開発によるホテル省エネ促進実証事業（Low Carbon Hotel（低炭素化ホテル）普及促進）（平成25年度から）	平成26年
ベトナム社会主義共和国におけるエコ・コンビニプロジェクトへのMRV適用調査事業	平成26年
ベトナム社会主義共和国における水熱源ヒートポンプユニットによる空調省エネプロジェクトの案件調査	平成26年



ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（2/3）：21件/58件

事業名	採択年度
ベトナム国における輸配送管理システムの導入による静脈物流効率化支援プロジェクトの案件調査	平成26年
ベトナムにおける省エネ型製紙プラント導入プロジェクトの案件調査	平成26年
ベトナム漁船への特殊LED照明機器による省エネ化および作業環境改善に係る実現可能性調査	平成26年
船舶操業の省エネルギー化による J C M プロジェクト実現可能性調査	平成26年
エコタウンへの日本技術の導入による J C M プロジェクト実現可能性調査	平成26年
鉄鋼業への省エネルギー技術の導入による J C M プロジェクト実現可能性調査	平成26年
ベトナム版 V - B E M S 開発によるホテル省エネ促進実証事業（Low Carbon Hotel（低炭素化ホテル）普及促進）	平成25年
ベトナム 国営病院における省エネ/環境改善によるグリーンホスピタル促進事業	平成25年
混焼を踏まえた超々臨界圧石炭火力技術の実現及び二国間オフセット・クレジット制度の構築に係る提言	平成25年
水質浄化・汚泥排出削減に関する政策提言及び省エネ型（汚泥低減型）旋回噴流式オゾン汚水処理技術の普及調査	平成25年
ベトナム国におけるカウダット風力発電プロジェクトの案件組成調査	平成25年
ベトナム国における有機性廃棄物からのエネルギー回収プロジェクトの案件（組成）調査	平成25年
ベトナム中小規模水力発電事業の推進に資する政策提言、及び事業スキームの提案等に係る調査	平成24年
ベトナムでの高効率エアコン普及 BOCM プロジェクト実現に向けた具体的な運用スキームの構築・検証調査	平成24年
ベトナムにおける高効率機器普及促進組成調査（建物省エネ）	平成24年
ベトナムにおける節水型シャワー普及による水使用量削減に伴う省 C O 2 化に関する B O C M 事業立ち上げのための環境整備	平成24年
超々臨界圧（U S C）石炭火力のメコン河流域地域（G M S）諸国への普及に向けた事業スキームの構築と二国間オフセット・クレジット制度の構築に関わる提言	平成24年
ベトナムの鉄鋼業における日本鉄鋼業の省エネルギー技術を用いた C O 2 排出削減のための政策提言及び事業性調査	平成24年
タイ王国・ベトナム社会主義共和国におけるコンビニエンスストア・エコ店舗化プロジェクトの案件組成調査	平成24年
ベトナム国における電動バイク普及促進プロジェクトの協力案件の組成に向けた調査	平成24年
ベトナム国における超々臨界圧石炭火力導入プロジェクトの案件組成フォローアップ調査	平成24年

ベトナム

4. JCM概要（2025年12月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（3/3）：16件/58件

事業名	採択年度
タイ、ベトナム、マレーシアにおける規模別商業施設向け省エネシステム導入プロジェクトの案件組成調査	平成24年
ベトナムおよびタイ等における水処理施設へのマイクロ水力発電設備導入案件発掘調査	平成24年
セメント産業における廃熱発電設備の普及	平成23年
高効率エアコンの普及	平成23年
ベトナム・インドネシア、南アフリカにおける高効率配電変圧器導入パイロットプロジェクトによる温暖化効果ガス排出量削減組成調査	平成23年
ベトナム国における超々臨界圧石炭火力導入プロジェクトの案件組成調査	平成23年
ベトナム国における低濃度炭鉱メタンガス処理・発電プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
ベトナム社会主義共和国におけるデータセンター等サーバーの更新・統合等によるCO ₂ 削減プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
ベトナムにおける高効率電化機器普及促進発掘調査（建物省エネ）	平成23年
タイ王国・ベトナム社会主義共和国におけるコンビニエンスストア・エコ店舗化プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
アジア域内における物流CO ₂ 削減プロジェクト組成調査 ～ホスト国での運行管理システム構築とMRV対応型クラウドアプリ開発～	平成23年
高効率石炭火力（超々臨界）	平成22年
アモルファス高効率変圧器の普及による送電ロスの減少	平成22年
原子力発電所の導入	平成22年
家電（エアコン、冷蔵庫、給油機、テレビ、照明）普及	平成22年
車載端末（デジタコ）試行導入	平成22年

（出所）炭素市場エクスプレス ウェブページ“支援事業・調査採択案件”より作成（<http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/about/support/adoption.html>, 2025年6月20日アクセス）



5. 日本（JCM）以外のパリ協定6条に基づくアプローチ

● 6条に関する方針

- NDC（2022年提出）では、技術移転の促進や国際的な資金へのアクセス向上のために、パリ協定に沿って二国間・多国間の協力を強化している。

● 日本以外との国とのパリ協定6条に基づくアプローチ

- シンガポール：
2025年9月、シンガポールとパリ協定6条に沿った炭素クレジットに関する協力に関する実施協定に署名した。実施協定では、パリ協定6条に沿ったクレジット創出と移転のための枠組みを確立している。また、シンガポールは、承認されたクレジットからの収益の5%に相当する価値をベトナムにおける気候適応対策に使用し、承認されたクレジットの2%を世界全体の排出削減のために無効化している。
- 韓国：
2021年5月、韓国と気候変動に関する協力枠組み合意に署名。この枠組みに基づき、2024年6月に第1回合同委員会が開催され、気候変動政策、気候に優しい科学技術・炭素市場に関する協力、パリ協定6条2項の活用等について議論されたとしている。

● 国際機関等による支援

- 世界銀行の森林炭素パートナーシップ機構（FCPF: Forest Carbon Partnership Facility）は、REDD+による1,030万tCO₂eの排出削減に対して、ベトナムに5,150万ドルを支払った。
- ADBは、6条に関する技術的能力構築と政策策定支援を行う6条支援ファシリティ等でベトナムを支援している。
- 2022年12月、日本を含む支援国グループの間で「公正なエネルギー移行パートナーシップ（JETP）」を設立。

（出所）“Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）、シンガポール貿易産業省2022年10月17日付プレスリリース“Singapore and Viet Nam Sign Memorandum of Understanding to Collaborate on Energy and Carbon Credits”、シンガポール貿易産業省2023年8月28日付プレスリリース“Singapore and Vietnam Enhance Bilateral Cooperation with New Partnerships”、韓国科学技術情報通信部2024年6月20日付プレスリリース“First Korea-Vietnam Joint Committee Meeting on Climate Change Cooperation”、世界銀行2024年3月21日付プレスリリース“Viet Nam Receives \$51.5m World Bank Payment for Reducing Emissions Through Forest Preservation ”



ベトナム

6. 固有の制度・工夫

● 分野ごとの取組

【交通】

- 決定1191/QĐ-BGTVT（2024年）により、交通部門で2030年までにGHG排出量を5.9%削減する計画が策定。
- 電動車両の導入、公共交通の拡充、低炭素インフラの整備、燃料効率の高い車両の普及、CNG・バイオ燃料の活用、自動車の乗車率向上施策、都市交通のスマート化、モーダルシフト（旅客・貨物の輸送手段転換）、交通管理のデジタル化、国際協力による技術・資金支援の活用など、10の戦略的措置が実施されている。

【AIによる省エネ】

- 現時点では、AI活用による温室効果ガス削減の具体的な国家政策は明記されていないが、MRV体制やスマート農業・交通分野でのデジタル化が進行しており、今後の展開が期待される。

【水素・アンモニア】

- NDCでは炭素回収・貯蔵、グリーン水素、などによるGHG削減対策の研究開発、適用における国際協力を促進することとしている。政府は、国家水素エネルギー開発戦略（Hydrogen Energy Development Strategy）を策定し、2030年までに年間10万～50万トンのグリーン水素生産を目指している。2050年には年間1,000万～2,000万トンに拡大する野心的な目標を掲げている。
- メコンデルタ地域の豊富な太陽光・風力資源を活用し、グリーン水素・アンモニア生産プロジェクトが具体化している。南部のチャビン省では、地場企業TGSグリーン水素がドイツやベルギーの企業と提携し、大規模なグリーン水素・アンモニア工場の建設を進めている。



ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓ 会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
1st Joint Committee in Hanoi	18-Sep-13	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
2nd Joint Committee in Tokyo	17-Feb-14	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	23-Apr-14	Designation of third-party entities (TPEs) - Lloyd's Register Quality Assurance Limited - Japan Quality Assurance Organization
Electronic Decision by the JC	27-May-14	Designation of third-party entities (TPEs) - Japan Management Association - TÜV SÜD South Asia Private Limited - Deloitte Tohmatsu Evaluation and Certification Organization Co., Ltd Joint Crediting Mechanism Rules of Procedures for the Joint Committee (ver02.0)
3rd Joint Committee in Hanoi	14-Jan-15	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	29-Mar-15	Adopted Documents Joint Crediting Mechanism Rules of Procedures for the Joint Committee ver03.0 Joint Crediting Mechanism Project Cycle Procedure ver02.0 Joint Crediting Mechanism Guidelines for Designation as a Third-Party Entity ver02.0 Designation of third-party entities (TPEs) - TUV Rheinland (China) Ltd - EPIC Sustainability Services Private Limited (EPIC)
Electronic Decision by the JC	31-May-15	Designation of third-party entities (TPEs) - KBS Certification Services Pvt. Ltd.
4th Joint Committee in Hanoi	04-Aug-15	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Decision by the JC	03-Sep-15	Approval of a proposed methodology VN AM005 "Installation of energy efficient transformers in a power distribution grid"
Electronic Decision by the JC	30-Nov-15	Registration of a proposed JCM project -VN002 "Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam"



ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓ 会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
Electronic Decision by the JC	15-May-16	Registration of proposed JCM projects -VN003 "Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment" -VN004 "Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam"
5th Joint Committee in Hanoi	20-Oct-16	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	24-Feb-17	Approval of request for post-registration changes -VN001: "Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System"
6th Joint Committee in Hanoi	10-Oct-17	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
7th Joint Committee in Hanoi	15-Aug-18	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Decision by the JC	29-Aug-18	Approval of proposed methodologies VN AM010 "Introduction of tunnel and/or shuttle kiln with waste heat recovery system" VN AM011 "Energy Saving by Introduction of High Efficiency Inverter Type Centrifugal Chiller" VN AM012 "Energy Saving by Introduction of Heat Recovery Electric Heat Pump" VN AM013 "Energy saving by introduction of high-efficiency double suction volute pumps in water supply system" VN AM014 "Introduction of energy efficient wire stranding machines to automotive wire production factory"
8th Joint Committee in Hanoi	28-May-19	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照

（出所）JCMウェブサイトより作成（<https://www.jcm.go.jp/>, 2026年1月15日アクセス）



ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓ 会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
Electronic Decision by the JC	19-Jul-19	Decision on issuance of credits - VN006 “Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam” for the monitoring period of 24 Mar 17 – 31 Dec 17 Designation of a TPE for an additional sectoral scopes of 12 for validation and verification - EPIC Sustainability Services Private Limited (EPIC)
Electronic Decision by the JC	11-Oct-19	Decision on issuance of credits - VN008 “Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids” for the monitoring period of 13 May 17 – 31 Dec 17 - VN009 “Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD” for the monitoring period of 06 Dec 17 – 30 Nov 18
9th Joint Committee in Hanoi and Online	31-Oct-24	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照

（出所）JCMウェブサイトより作成（<https://www.jcm.go.jp/>, 2026年1月15日アクセス）